



取材からの帰路、自宅最寄り駅で見かけた、電光掲示板にカメラを向ける晴れ着の団。そのレンズの先には、卒業を壽ぐメッセージが流れていました。「未来に向かって出発進行!!」という機知に富んだ結びに心が温まるだけでなく、編集者魂に火が灯り、駅員室を訪ねました。

製作の経緯・過程について、以下、東武鉄道の回答。コロナ禍によって行事やイベントの休止が相次いでしまった生徒・学生の旅立ちにエールを送るため、正式名称「発車案内表示器」に「卒業おめでとう」のメッセージを流し始めたのは2年前。各駅の職員が考案した文案から一文を選りすぐり、すべての表示器設置駅で表示している、とのこと。

安全・定時運行に心血を注がれる中、プラスαの善意にただただ頭が下がりました。働き方改革やDXに取り組み、効率化に努める中でも、「真心」のこもった提案を両立したいと思いを新たにした年度末でした。(河野)

VIEWnext公式アカウント

LINE@

友だち募集中!



『VIEW next』のLINEを友だち登録していただければ、本誌の発刊時や新コンテンツの公開時に通知が届き、ウェブサイト『VIEW next ONLINE』内の該当記事に、ダイレクトにアクセスできます。この機会にぜひ、友だち登録をお願いします!

【友だち登録の方法】上の2次元コードを読み取っていただくか、LINEアプリの「友だち追加」>「ID検索」で「@view21」とご入力いただき、追加してください。

VIEWnext

高校版 2024年6月号

6月17日発刊

(予定)

『VIEW next』高校版は年6回の発刊です。

Reader's VIEW

先生方からのご意見を紹介します

2024年2月号へのご意見

自己肯定感、主体性、教師のチームワークが3校の事例に共通

2月号の特集に掲載された宮城県岩ヶ崎高校、茨城県立並木中等教育学校、徳島県立小松島高校の3校の「事例」の記事に共通していたのは、「生徒の自己肯定感を高める」「取り組みに参加するかどうかを、生徒が主体的に決める(参加を強制される受け身のものではない)」ということであり、それらが学習意欲の向上の肝になっていたと思う。取り組みを進める上での先生方のチームワークが素晴らしく、生徒の成長に教師が共通してベクトルを向ける「熱い想い」があってこそそのチームワークだと感じた。

龍谷大学高大連携推進室 堀 浩司

「内容関与動機」につながる見通しを持って授業設計をしたい

教科指導の内容と同様に、あるいはそれ以上に、生徒の学習意欲をどのように引き出すかが課題だと毎年感じている。動機づけというと「内容関与動機」を考えがちだが、2月号の特集の「事例を通して考える」の記事で東京大学の市川伸一名誉教授が述べていたように、「内容分離動機」も併せて日々の成功体験をどう積み重ねるかということも、今後大切にしたいと思った。「内容分離動機」についても、最終的にはそれが「内容関与動機」につながっていく見通しを持って(もちろん、教師が予測していなかったり、できなかったりするようにつながり方もあると思うが)授業設計をしていきたい。

東京都・私立光塩女子学院 三瀬楓子

自分の言動を見直すきっかけになり、感謝

毎号楽しみにしている連載コーナーである「先生なら、どうしますか?」だが、2月号の記事も大変読み応えがあった。自分だったらどう対応したかと考えると、余計な言葉を発して、記事に書かれていたような進路実現にはつながらなかったのではないと思う。福井県・私立福井南高校の浅井佑記範先生の指導力に感動するとともに、改めて自分の言動を見直すきっかけにもなったことに感謝している。

大阪府 匿名希望

よりよい学びのあり方を、意識的に模索することが大切

そもそも学びは、様々な要素が複合的に絡み合っているものであり、「教科横断」は、従来から各教師が個別に、無意識のうちに行ってきたことだと思う。その上で、2月号の「主体的・対話的で深い学び 授業実践」で紹介された、岡山県立岡山一宮高校の三尾健一先生と岡桂佑先生による英語と数学の教科横断型授業の記事を読み、教師間でこれまで以上に連携や情報交換をし、よりよい学びのあり方を意識的に模索していくことで、生徒の思考力や探究力等のさらなる向上につなげていくことが大切だと感じた。

兵庫県 匿名希望

校内研修で活用し、評価方法について議論を重ねたい

2月号の「そうだったのか! 学習評価」の記事では、評価の手法や3観点の評価の重みづけなど、記事にしてほしい内容が的確にまとめられていた。3観点による観点別学習状況の評価が導入されて3年目となる2024年度、研修主事として本記事を校内研修で活用し、改めて現在の評価方法について全教職員で振り返り、まずは各教科で慎重な議論を重ねたい。

岐阜県立加茂農林高校 渡邊強矢